

教育課程特例校による特別の教育課程の編成の方針等について（英語活動の実施）

1 岡崎市における教育課程特例校指定の沿革

岡崎市では、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる「英語が話せるおかしきっ子」の育成を目指し、平成22年度より教育課程特例校の指定を受け、小学校第1学年から第6学年で「英語活動」を実施してきました。

平成31年度以降、学習指導要領の先行実施に伴い、第5、第6学年で外国語科の授業時間数が週2時間に増えたことを受け、教育課程特例校による特別の教育課程の編成を小学校第1学年から第4学年までに変更しました。

2 岡崎市における小学校第1学年から第4学年での取組

現在岡崎市では、小学校第1学年から第4学年において「英語活動」の授業を行っています。

第1学年と第2学年では、「生活科」の時間を35（第1学年は34）時間を「英語活動」に充てています。小学校第3学年と第4学年では、「総合的な学習の時間」35時間を「英語活動」に充てています。

【資料1】岡崎市の教育課程（基本案）

| 区 分 | 各 教 科 | | | | | | | | | | 特別の教科 道徳 | 特別活動 | 総合的な学習の時間 | 外国語活動 + 英語活動 | 総授業時数 |
|------|-------|-----|-----|-----|----|----|------|----|-----|-----|-------------|------|-----------|--------------------|-------|
| | 国語 | 社会 | 算数 | 理科 | 生活 | 音楽 | 図画工作 | 家庭 | 体育 | 外国語 | | | | | |
| 第1学年 | 306 | | 136 | | 68 | 68 | 68 | | 102 | | 34 | 34 | | 0+34 | 850 |
| 第2学年 | 315 | | 175 | | 70 | 70 | 70 | | 105 | | 35 | 35 | | 0+35 | 910 |
| 第3学年 | 245 | 70 | 175 | 90 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 980 |
| 第4学年 | 245 | 90 | 175 | 105 | | 60 | 60 | | 105 | | 35 | 35 | 35 | 35+35 | 1015 |
| 第5学年 | 175 | 100 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 60 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |
| 第6学年 | 175 | 105 | 175 | 105 | | 50 | 50 | 55 | 90 | 70 | 35 | 35 | 70 | | 1015 |

各学年における「英語活動」では、毎日10分の帯
時間に岡崎市小学英語研究委員会の自作DVD

『OK English(約8分のDVD)』を視聴すること
で、週1コマの授業時間としています。DVDの内容
は、英語の歌、フォニックス、リズムに合わせて
ネイティブスピーカーの後に単語や文を発音する活
動、実際に動作をしながら学級の中で他の児童と会
話をする活動など多岐にわたります。各学年の発達
段階を考慮しながら、学級担任とともにDVDを繰り返
し視聴することで、英語の音
や基本的な表現に慣れ親しんでいます。

【資料2】OK English



3 本校の取組

福岡小学校の「英語活動」は、毎日、8時15分から8時30分までの「福小タイム」
の時間に以下の3点に重点を置いて行っています。

- 1 積極的に外国語を聴き、大きな声で発声する。
- 2 外国語に慣れ親しみ、日本語との違いを知り、言語のおもしろさに気付く。
- 3 外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験する。

登校後、支度を終わると、教師が声を掛けなくても、子供たちは着席して静かに待ち
ます。そして、係のある学級は、責任をもってテレビのスイッチを入れ、DVD視聴の
準備をします。「オーケー、イングリッシュ」という言葉と共にDVDのオープニングが
流れると、子供たちの視線は画面にくぎ付けになります。

目と耳と口を使って、歌ったり発音したりし、ときにはジェスチャーを交えながら、教
師と子供たちが一体となり、楽しく活動しています。1週間、同じ内容を繰り返し視聴す
ることができるので、週末には暗唱できている子供が大勢います。

「英語が話せるおかざきっ子」へのスタートとして、1年生から、
英語が日常生活に浸透していくことを実感できています。

今年度は、今まで以上に、教師と子供たちが一体となって、英語
に親しむことができるように力を入れてきます。

